



**号外**  
埼玉県(第1区版)  
2008年5月26日発行

民主党入民主編集部  
東京都千代田区永田町1-11-1  
03-3595-9988(代表)

民主党埼玉県連広報局  
さいたま市浦和区高砂3-6-16  
Tel 048-833-3500  
Fax 048-833-3503  
URL <http://minshu.org>  
E-mail [info@minshu.org](mailto:info@minshu.org)

# ~衆議院議員 たけまさ公一 国会レポート~ 平成20年 第79号



## ミャンマー・サイクロン および 中国・四川大地震災害 救援募金のお願い

- 郵便振替の場合  
「民主党募金口座」00110-6-65328
- 銀行振込の場合  
「民主党募金口座」  
りそな銀行衆議院支店(店番328)  
普通口座7815354  
6月15日までに、上記口座にお振込みいただくか、  
民主党埼玉県第1区総支部へご持参ください。

### 目次

- 道路特別会計の一般財源化に反する再議決(5月13日)
- 医療費の支出のあり方を変えるべき
- (5月16日 外務委員会 5月21日 内閣委員会)
- 公務員制度改革は道半ば(5月21日 内閣委員会)
- 後期高齢者医療保険制度廃止法案を参議院に提出
- (5月23日)
- 民主党埼玉県第1区議員県政・市政報告
- さいたま市議会議員 三神 たかし

ブログ「今日のたけまさ」日々更新中!  
たけまさ公一公式ホームページへお越しください  
<http://www.takemasa.org>  
携帯版のアドレスはこちらです  
<http://www.takemasa.org/i>  
皆様のご意見・ご要望をお待ちしています  
[voice@takemasa.org](mailto:voice@takemasa.org)

## 道路特別会計の一般財源化に反する再議決(5月13日)

13日、衆議院本会議で「道路整備費財源特例法改正案の再議決」が行われました。政府与党は衆議院3分の2以上の議席を持って再可決。10年で59兆円を要する道路整備中期計画の歳入根拠となる法案が再議決されたのは極めて遺憾であり、閣議決定ではなく法律で確定しなければ一般財源化は絵に描いたモチとなってしまいます。不必要な道路建設を止めて無駄遣いをなくせば、暫定税率を除いた本則税率33兆円で十分道路整備可能なのです。また、福田内閣になってすでに3回目となる再議決を行っていることも非常に問題視すべき点です。民主党は、民意を反映しない数による強行採決を許さず、道路特別会計6兆円や「21の特別会計」、計175兆円の支出の無駄遣いを改めていきます。

## 医療費の支出のあり方を変えるべき (5月16日 外務委員会 5月21日 内閣委員会)

### 支出の契約内訳(平成18年度)

(単位:件/千円)

独立行政法人 国立病院機構			
一般競争入札	100%	1,162 (20.5%)	17,189,728 (11.3%)
	99%~100%未満	2,251 (39.9%)	100,186,900 (66.0%)
	95%~99%未満	1,104 (19.5%)	20,560,109 (13.6%)
	95%未満	1,139 (20.1%)	13,778,651 (9.1%)
	合計件数	5,656 (100%)	151,715,388 (100%)
指名競争入札	100%	232	3,590,212
	99%~100%未満	119	3,560,543
	95%~99%未満	59	648,914
	95%未満	35	323,317
	合計件数	445	8,122,986
随意契約	特命随意契約	1,919	31,826,795
	特命随意契約以外	3,704	55,879,306
	合計件数	5,623	87,706,101
総契約件数		11,724	247,544,475

特命随意契約・・・特定の相手方を指定して行う場合

医療費の支出総額33兆円の4分の1、約8兆円を占めるのが医薬品・医材料医療機器です。例えば、特許が切れた薬を後発メーカーが製造する「ジェネリック薬」は価格が安いばかりか、中には、特許をとった先発薬より効果が高いものもあるそうです。しかし、欧米で薬の5割を占めるジェネリックも日本では2割に過ぎません。また、大部分が輸入で占めるカテーテル、ペースメーカーも同じ製品が欧米の2倍から4倍という価格で流通しています。

表は、全国に140の病院を有する(独)国立病院機構です。その支出契約を見ると、一般競争入札の20%が落札率100%(公開されないはずの予定価格と落札価格がぴたりと一致)で、99%以上が6割を占め、金額では8割近くとなっています。厚生労働省の答弁は「医療界の流通は特殊だから」とのことですが、「無駄遣い」のチェックに聖域はありません。その分の財源で、「36時間勤務の病院医」「3日、4日に1回当直がある看護師」「産科医不足の切り札となる助産師」など、「チーム医療」の人への報酬を厚くするべきです。

## 公務員制度改革は道半ば (5月21日 内閣委員会)

内閣人事庁を設置する政府案に対しては、「天下り規制が抜け落ちている」ことに加え、私からは「契約の適正化と責任の明確化」を盛り込むように求めました。まず、「会計法」では各省庁の縦割りを容認している点、「予決令」が100% 落札を容認していることを指摘しました。さらに、これまでの民主党官製談合防止法案で提出してきた「予責法」の「故意及び重過失」を「故意及び過失」に改めることを求めました。公務員が国や地方自治体に損害を与えても極めて限定されなければ損害賠償の対象にならないからです。ちなみに、予責法で弁償責任を検定された(認められた)ケースは昭和51年以降“たった1件”だけです。

## 後期高齢者医療保険制度廃止法案を参議院に提出(5月23日)

野党4党共同で廃止法案を提出しました。世界に例のない75歳とそれ以下で2つに分ける医療制度。75歳以上の保険料の上がるスピードは74歳以下の2倍近いと厚労省も認める理由は責任の所在が不明確な「広域連合」ゆえ。75歳以上の方が、一人の主治医を決めなければならない制度は現状にそぐわない等、小手先の見直しではなく、一度立ち止まって見直すためにも廃止が適当と考えます。必要な財源は、来年度からと閣議決定した道路特別会計の一般財源化や、医薬品・医材料・医療機器の契約の適正化に求めます。

## 民主党 埼玉県第1区議員からの市政報告

見沼区選出市議 **三神たかし** からのご報告！

### **議会改革推進特別委員会設置へ**

2月定例会において、議会基本条例の制定を目指した「議会改革推進特別委員会」が設置されます。民主党さいたま市議団は、昨年4月の統一地方選挙でも「議会改革」を公約に掲げてまいりました。特別委員会での審議を通じ、市政を厳しくチェックし、税金のムダ遣いをなくしていくために、議会がしっかりと議論ができる、政策立案能力を持ったものとなるよう更に努力してまいります。

### **政務調査費は1円から公開します**

さいたま市議会では政務調査費の透明化を図るため、第三者による外部監査を実施しています。しかし、民主党さいたま市議団としては、税金である政務調査費の使い道については、何よりもまず市民に公開されるべきだと考えています。そこで、さいたま市議会内の他会派に先駆けて、民主党さいたま市議団で使用した政務調査費の1円からの内訳公開をHP上にて行っております。ぜひ、民主党さいたま市議団のHPからご確認ください。

<http://minshu-saitamacity.jp/seimu/>

~ 都市政策研究会主催 ~

# 「トップセミナー 2008」

日時：平成20年6月10日(水)

開会：午後6時~

講師：村田 兆治氏

会場：浦和ロイヤルパインズホテル

(浦和区仲町2-5-1) TEL 048-827-1111

会費：20,000円

~ たけまさ公一後援会 女性の会主催 ~

## 「福岡政行 トークショー」

テーマ：教育

日時 6月20日(金) 午後1時 開会

会場 浦和ロイヤルパインズホテル

会費 1,000円

詳細は下記の事務所までお気軽にお問い合わせください。

第78回 たけまさ公一と語る会

テーマ

「衆参逆転国会を振り返って」

日時：6月22日(日)14時~16時

会場：市民会館うらわ101

浦和区仲町2-10-22

TEL 048-822-7101

参加費：無料

月1回、オープンミーティング形式で勉強会を行っています。ぜひお気軽にご参加下さい。

上記イベントについてのお問い合わせ、申し込みは・・・

TEL 048-832-3810 FAX 048-832-3846

E-mail: [voice@takemasa.org](mailto:voice@takemasa.org) ...までお願いいたします。



## 衆議院議員たけまさ公一 プロフィール

.昭和36年(1961年)生まれ。さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成元年、松下政経塾卒業。平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選。平成17年9月、衆議院議員3期目当選。民主党 NC(=次の内閣)外務(副大臣)担当。民主党埼玉県連幹事長。衆議院外務委員会理事、予算委員会委員。

### たけまさ公一事務所・所在地

浦和事務所	さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2階	TEL:048-832-3810 FAX:048-832-3846
岩槻事務所	さいたま市岩槻区本町5-5-12	TEL:048-749-6801 FAX:048-749-6802
国会事務所	千代田区永田町2-1-2 第2議員会館312	TEL:03-3508-7062 FAX:03-3519-7715